

インダス文化を中心として：特にヘレニズムについて

柳沢, 義幸
柳沢病院

<https://doi.org/10.15017/2231592>

出版情報：九州人類学会報. 5, pp.16-16, 1977-12-15. Kyushu Anthropological Association
バージョン：
権利関係：

インダス文化を中心として

～ 特にヘレニズムについて ～

柳 沢 病 院 柳 沢 義 幸

上記表題の分野に関して、先生が収集されている考古学的資料の紹介で、スライドおよび現物の展示による御発表であった。その要旨の掲載は、多忙な先生の御事情により割愛せざるをえなかった。先生からは、それに代わるものとして、この御発表に関連すると思われる次の二つの文章（いずれも既発表）が寄せられたので、参考までにそれらをここに記しておくことにする。

柳 沢 義 幸 「やきもの」『学士鍋』（九州大学医学部同窓会）第12号，

昭和49年10月20日，pp.42～43 所収

同 「私のコレクション——太宰府文化を出発点として」

同上誌 第19号，昭和51年5月20日，pp.33～35 所収